

2018年度自己評価結果公表シート

作成 カトリック聖マリア幼稚園

1. 本園の教育目標

キリスト教の愛の精神を基に きよく あかるく 元気な子の育成を目指している

2. 保育方針

キリスト教の精神に基づき、隣人に対する愛、祈る心、人間としての正しい生き方の基礎を培う子どもの発達に応じて、生活や遊びの中で、人と関わり、積極的に物事に取り組む意欲、豊かな感性を身につけるように導く

3. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

- ①キリスト教の精神に基づいた教育課程の編成・実施に関して、教職員間の共通理解を図る
また、園内外の研修に参加し、教職員の資質の向上をはかる
- ②子どもの実態を的確につかみ、また、自らの保育を客観的に見つめて指導の改善・教育内容の改善に取り組む

4. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
・教員の指導力向上へのより一層の具体的な取り組み	・各学年での保育の発表や、研究保育を行ない討議していくかたちを取った。
・目標達成のため、教職員の研修への参加意欲と全教職員に対して参加した内容の報告会を持つ ・園内での講師招へいに力を入れる	・府が主催する研修やカトリックの研修に参加し園の方針に見合った形で取り組めた。 ・具体的指導を受け、実践することが出来た。

5. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

- ・職員間で保育発表研修や、講師を招き研究保育を行なった事により、資質の向上に努めることができた。
- ・子どもを心から愛する、子どもを抱きしめるという事を大切に保育者が常に意識しながら取り組む事で子ども達も人を思いやる心や、優しい気持ちで過ごしていたように思う。

6. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
・教職員がより一層資質の向上に努める	・各行事ごとの保育発表や年1回の講師を招いての研究保育を続けていく
・キリスト教保育の深化・充実	・カトリック研修に積極的に参加する。又神父さまから定期的に指導を受ける。

7. 2018年度 学校関係者評価

教職員一人一人の資質向上により、子どもを理解する力が付いた。子どもが安心して園生活を送るだけでなく保護者への信頼もあついているように思う。集中力が身に付いており、子どもたちが意欲的に過ごす姿が見られた。集中力が身に付いており、子どもたちの学習意欲が更に高まっているのを感じる。

8. 財務状況

公認会計士の監査により、適正に運営されていると認められております。